

平成31年3月発行【第9号】

租推協だより

発行：桜井税務署管内租税教育推進協議会 TEL0744-42-3501(桜井税務署) ※自動音声につながります



安倍文殊院（桜井市）

はじめに

皆様方には、平素から桜井税務署管内租税教育推進協議会の運営並びに租税教育の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

当協議会は、平成5年4月の設立以来、次代を担う児童・生徒の皆さんや地域の方々に租税の意義や役割を正しく理解していただくことを目的として、租税教室の開催や税に関する作文の募集・表彰など、様々な活動に取り組んできております。

この度、平成30年度における当協議会の活動状況を「租推協だより」として取りまとめましたので、ご高覧いただければ幸いです。

今後とも、皆様方のご意見やニーズへの確に対応できるよう工夫を重ねつつ、租税教育の更なる充実を図るため、積極的な活動に取り組みたいと考えておりますので、皆様方にはより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



桜井税務署管内
租税教育推進協議会
会長 奥田 俊一
(桜井税務署長)



1 租税教室

本年度は、小学校18校、中学校7校、高校6校で租税教室を開催しました。

学 校 名	開催年月日	人数	学 校 名	開催年月日	人数
山 添 中 学 校	平成30年6月14日	26	纏 向 小 学 校	平成31年1月18日	26
田 原 本 北 中 学 校	平成30年7月10日	116	大 宇 陀 高 等 学 校	平成31年1月18日	54
桜 井 東 中 学 校	平成30年7月5日	71	桜 井 小 学 校	平成31年1月21日	65
菟 田 野 中 学 校	平成30年7月9日	47	桜 井 南 小 学 校	平成31年1月22日	50
曾 爾 中 学 校	平成30年7月9日	88	大 宇 陀 小 学 校	平成31年1月24日	37
奈良情報商業高等学校	平成30年10月2日及び3日	313	三 輪 小 学 校	平成31年1月25日	35
榛生昇陽高等学校	平成30年10月4日	160	室 生 小 学 校	平成31年1月29日	19
榛 原 西 小 学 校	平成30年11月6日	17	やまぞえ小 学 校	平成31年2月1日	25
式 下 中 学 校	平成30年11月16日	16	桜 井 西 小 学 校	平成31年2月1日	78
桜 井 西 中 学 校	平成30年12月11日	116	桜 井 高 等 学 校	平成31年2月4日	28
榛 原 東 小 学 校	平成30年12月13日	39	田 原 本 小 学 校	平成31年2月18日	100
城 島 小 学 校	平成31年1月11日	72	関 西 中 央 高 等 学 校	平成31年2月21日	80
田 原 本 南 小 学 校	平成31年1月11日	67	田 原 本 東 小 学 校	平成31年2月1日	18
御 杖 小 学 校	平成31年1月11日	4	菟 田 野 小 学 校	平成31年2月5日	22
三 宅 小 学 校	平成31年1月17日	46	山 辺 高 等 学 校 山 添 分 校	平成31年2月8日	11
初 瀬 小 学 校	平成31年1月18日	22			

・租税教室には、近畿税理士会桜井支部、桜井納税協会、桜井税務署、中南和県税事務所、三宅町役場から講師を派遣しました。

児童・生徒たちに税の意義や役割、必要性などについて考えてもらえるよう、パワーポイントや1億円の模造紙幣、DVDを用いて説明します。

租税教室風景 [一部抜粋]





2 中学生の作文

本年度は、14校2,531編の応募をいただきました。

優秀作品として、各賞を受賞された方々は次のとおりです。

賞 名	学 校 名	年 齢	氏 名	タ イ ト ル
大阪国税局長賞	桜井中学校	2	萩原 叶 女	幸せの有りよう
	桜井西中学校	1	山本 羚 愛	救急車で助けられた命
奈良県納税貯蓄組合総連合会長賞	大三輪中学校	1	杵田 幸 香	税金があるからこそ
	大三輪中学校	1	杵田 怜 香	税金はなくてはならないもの
	菟田野中学校	1	前田 空美花	私の病気と税金
	室生中学校	3	小澤 陸 人	地球の未来を考える税
	北中学校	1	乾 彩 葉	正しい税金の使われ方を目指して
	奈良県知事賞	桜井東中学校	1	日野 那奈海
奈良県租税教育推進連絡協議会長賞	榛原中学校	3	古田 音 愛	私たちの税金
桜井税務署長賞	田原本中学校	1	中村 香 音	猛暑と税金
	式下中学校	3	福井 友 梨	税金の大切さ
桜井市長賞	桜井中学校	2	長岡 ひより	消費税と私たちの暮らし
宇陀市長賞	大字陀中学校	3	太田 遥 日	税金のカタチ
田原本町長賞	田原本中学校	1	山本 洋 輔	税金の大切さ
川西町長賞	式下中学校	3	吉岡 大 輝	税の用途について
曾爾村長賞	曾爾中学校	2	萩原 亘	少子高齢化と税
山添村長賞	山添中学校	3	奥村 彩 美	ふるさと納税
御杖村長賞	御杖中学校	2	山尾 和 季	もしも税金が無かったら
租税教育推進協議会長賞	桜井中学校	3	富山 悠 星	七月豪雨とふるさと納税
	桜井中学校	3	新澤 青 空	よりよい日本にするために
	大字陀中学校	2	鴻池 祐 輝	世界の珍しい税について
	室生中学校	2	勝村 望 生	新たな税 森林環境税
桜井納税貯蓄組合連合会長・金賞	田原本中学校	1	西村 胡 珀	消費税とは
	桜井中学校	3	植村 侑 斗	税金の遣い方
	桜井中学校	2	大西 結 奈	税と少子高齢化について
	大字陀中学校	3	紀木 麻 衣	税金の支え
	室生中学校	3	窪田 弘 人	驚くべき税金についての事実
	田原本中学校	1	岡田 悠 衣	税のゆくえ
	式下中学校	3	吉川 廣 美	ふるさと納税について
	桜井中学校	3	池島 蓮	税金について僕が思っていること
桜井納税貯蓄組合連合会長・銀賞	桜井中学校	1	垣内 大 悟	税の未来
	桜井西中学校	1	石田 彩 妃	税について思うこと
	桜井西中学校	3	山口 千 穂	命と生活を守る税
	桜井西中学校	2	吉井 春 貴	税金からの恩恵
	桜井東中学校	3	橋詰 杏 佳	オリンピックと税金について
	大三輪中学校	2	鍛冶 なごみ	世界の税金
	大三輪中学校	3	小西 百々香	税金について
	菟田野中学校	3	柳 風 奈	伝える
	大字陀中学校	2	森川 晴 翔	自分にとって消費税とは
	榛原中学校	3	松川 琴 美	税の大切さ
	榛原中学校	3	三浦 若 葉	学校生活に関係する税金
	室生中学校	2	上山 葉 月	私はぜひたく貧乏
	北中学校	1	堀田 蓮 斗	自分のまわりの税
	北中学校	1	森川 悠 人	みんなの思いやり
	田原本中学校	1	小林 大 悟	税金について
	式下中学校	3	藤本 重 光	税のアピール
	式下中学校	3	中嶋 日葉里	時代とともに変わる税
	式下中学校	3	今田 有 香	人を助ける税
	曾爾中学校	3	岡本 夢 穂	第二のシートベルト
	御杖中学校	2	井嶋 光 里	税
山添中学校	2	増田 文 香	税の大切さ	

「中学生の税についての作文」は、中学生の皆さんに税について身近に感じたことや学校で学んだことを題材とした作文を書くことにより、税に対して関心を持ち、理解を深めていただきたいという趣旨で募集活動を行っています。

桜井中学校



大宇陀中学校



室生中学校



田原本中学校



榛原中学校



桜井東中学校



桜井西中学校



大阪国税局長賞

優秀作品
の紹介

幸せの有りよう

桜井市立桜井中学校

2年 萩原叶女

「症状が進行しています。紹介状を書きますので、一度専門医に診てもらって下さい。」経過観察のつもりで訪れた整形外科でそう告げられた時の事は、今でもはっきり思い出す。まさか。大丈夫。大丈夫かな。予期せぬ扉が目の前に突然開いたようで、中は暗いのに足を踏み入れなければならぬ感じがした。

早速、病院の予約が取れた。私のレントゲン写真を前に医師の説明はこうだった。私の症状は、特発性側弯症。脊柱が曲がっているため、進行防止の装具治療が必要で、これ以上進行すれば手術を勧めるのだという。突然の事に診察室にいた母と私は呆然とした。今まで通りの生活が出来るのだろうか、これからどうなってしまうのだろうか。戸惑いと不安ばかりが先行したが、現代の医学では治療のためにコルセットのような装具を着けるのが望ましいという事は理解した。そして、私の体に合わせて装具を作成してもらう日取りが決まり、それからは毎週病院に通った。程なくしてオーダーメイドの装具が完成し説明を受けている時、私はとても驚いた。その金額がとても高額だったからだ。しかし、装具士の方が、

「この費用は、国民健康保険でほぼ全額還付されます。」とおっしゃった。私一人が使うもので、公共の施設や物品などではないのに、税金で賄われるのだ。両親は、突然支

払わなければならなくなった金額が健康保険で賄われる事がとても有難いと話していたが、私は、働いて健康保険料を納め続けてくれている父にも感謝した。

私の装具治療が始まって約8ヶ月が過ぎた。装具を着けている状態ではいけない事はないけれど、動きが制限されるために自ずと出来ない事がある。私は当時吹奏楽部に所属していたが、続けていけるかどうかをととても思い悩んだ。装具を着けて熱のこもった体で、クーラーのない夏の音楽室での練習に耐えられる自信はなかった。吹奏楽部を辞め、治療に専念しよう。それが私の精一杯の決断だった。そして今は自分探しをしている。学校から帰って空いた時間は、大好きな音楽を聴いたり、本を読んだり、絵を描いたりして過ごしている。中学校に入学してはじめてに思い描いた生活ではなくなったけれど、装具治療を始めて気付いた事もある。病院には、病気を治そうと頑張っている人達が大勢いるという事。そして、多くの人々の善意ある納税で成り立つ健康保険制度のおかげで、より健康で安心出来る生活が送れるという事。そして、それは社会全体で支え合っているという事。私の治療は、成長が止まり骨が成熟するまで続く。その間、この装具を大切に使って治療を完了させたい。そして大人になったら、納税で誰かを助けられる人になりたい。



救急車で助けられた命

桜井市立桜井西中学校

1年 山本 鈴愛

税金にはたくさんの種類があり、私たちの周りの生活を支える事に使われている。私は税金については小学校6年生の時に習ったことがあるが、普段あまり意識していなくて、今回この作文を書くにあたり、税金の大切さを改めて感じた。

私が一番身近に感じた事は救急車に税金がつかわれていることだ。私の祖父は二年前に脳内出血で倒れた。家族が気づき、すぐに救急車を呼び、病院に運ばれた。すぐに処置がされ、一命をとりとめることができた。祖父は、その後のリハビリで回復し、少し左手のしびれは残っているものの、自分の足で歩いて退院した。担当していた脳外科の医師は、この症状で倒れて、自分で歩いて退院した人は初めて見たと言った。みんな奇跡が起きたと言った。それは祖父の生命力や、医師の治療のおかげでもあるが、まずは要請からすぐに出勤し、すばやく祖父を病院に搬送してくれた救急車と救急隊員の存在のおかげでもある。私はその時はまだ税金について何も知らなかったの、ただ感謝する気持ちだけだったが、後になり、救急車には税金が使われている事を知って驚いた。みんなの税金に支えられて、祖父は助けられたのだ。

今、日本では救急車をタクシー代わりに呼ぶ人たちがた

くさんいて、社会問題になっているようだ。昔、母が働いていた病院でも軽いケガや病気なのに、毎月何回も救急車を呼び、診察を受けに来る人がいたそうだ。救急車を呼ぶ理由は、自家用車がない、タクシーがつかまらなかった。すぐに診察を受けたかったなどあるようだ。私はそれを聞いて、大人なのに、自己中心的な行動だし、格好悪いと思った。これは税金のムダ遣いだと思う。日本では救急車は無料だが、これは当り前のことではなく、アメリカなどでは一回出勤するのに、数万円を患者が自己負担するそうだ。日本は恵まれていると思う。だからこそ、ひとりひとりが意識を高く持てば、救急車をタクシー代わりに呼ぶなど、こんなことは起こらないと思う。救急車の数は限られているので、誰かが無駄使いをしている間に、本当に命にかかわる危険性のある人が救急車を呼んでも、出勤出来ず、そのまま命を落としてしまう可能性もあると思うので、決してあってはならないことだ。

私が今学校に通えているのも、病気になった時、低価格で治療をうけられるのも、税金のおかげだ。今私にできることは、しっかり勉強し、豊かな生活を当たり前だと思わず、感謝する事だ。そして、私が社会人になったら、きちんと税金を納められる人になりたいと思う。

3 高校生の作文

本年度は、5校391編の応募をいただきました。

優秀作品として、各賞を受賞された方々は次のとおりです。

賞名	学校名	学年	氏名	タイトル
県知事賞	磯城野高等学校	1	平田 泰規	暮らしの中の税金
県教育長賞	奈良情報商業高等学校	1	宮本 鈴華	税とは
県租税協連合会長賞	磯城野高等学校	1	和田 奈々生	普通に暮らすために使われる税
署長賞	奈良情報商業高等学校	1	南野 千尋	地方税を知ること
	磯城野高等学校	1	金井 楓華	税金について

磯城野高等学校



奈良情報商業高等学校



「税に関する高校生の作文」は、高校生の皆さんに、社会との関わりの中で自身が体験したことや問題意識を持ったことを自分自身の言葉で作文にすることで、税の意義やその役割について理解を深めていただきたいという趣旨で募集活動を行っています。



4 租税教育推進校等表彰(三宅町立三宅小学校)

本年度、三宅小学校が租税教育の重要性を認識し、三宅町役場税務課との共催により、桜井納税協会を通じて地元の企業に講師を依頼するなど、主体的に租税教室を開催し、定着させられた功績に対して表彰状が授与されました。



事務局からのお知らせ



○ 職場体験のご案内

桜井税務署では、職場体験の受入れも行っています。

学生のキャリア教育の一環としてご活用いただける場合には、事務局までご連絡ください。



○ 租税教室等のご案内

租税教室では、税務署の職員のほか税理士、納税協会員、各市町村の職員が講師となり、DVDや教材等を活用し、税の意義や役割などについて説明をします。

当協議会では、講師派遣依頼のほか、社会科副教材等の配付やDVDの無料貸出しを行っておりますので、事務局までご連絡ください。

○ 国税庁HPのご案内

国税庁ホームページでは、「税の学習コーナー」を設け、税金の重要性、必要性を学ぶことができる教材を掲載しています。

また、税に関する学習資料も提供しておりますので、是非ご利用ください。

【お問合せ先】 桜井税務署管内 租税教室推進協議会 事務局

〒633-8555 桜井市栗殿185番地の4 桜井税務署 総務課 ☎0744-42-3501